

2020年3月期 第3四半期連結決算ハイライト

阪和興業株式会社
(単位：億円 億円未満切捨て)

2020年3月期 第3四半期決算の概要

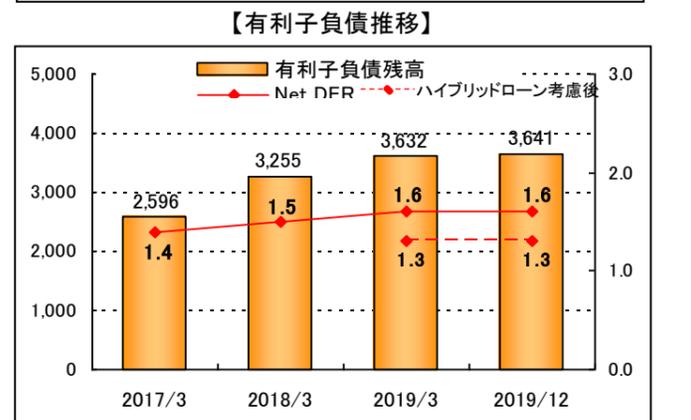
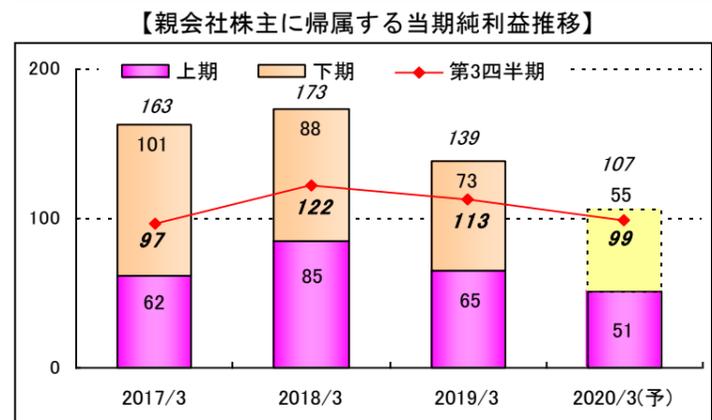
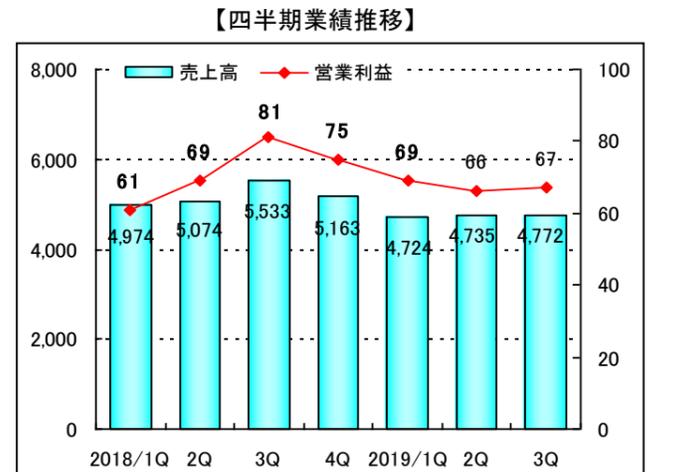
・本年度第3四半期決算は、非鉄金属・合金鉄及び石油製品などの商品価格が前年同期に比べて低い水準にあったほか、取扱数量も総じて減少したことなどから、売上高は前年同期比9%減の1兆4,232億円となりました。一方、利益面では、営業利益は鉄鋼事業やプライマリ原料事業の減益などにより、前年同期比4%減の204億円に、経常利益は持分法による投資損失の増加や受取利息の減少などが加わり前年同期比22%減の145億円となりました。
・配当は、中間配当を12月に75円実施、期末配当は25円の実施を予定しております。

経営成績	当第3四半期 (累計)	前第3四半期 (累計)	前年同期比		主な要因
			増減	増減率	
売上高	14,232	15,582	△1,349	△9%	<p>(売上高) 非鉄金属・合金鉄及び石油製品などの商品価格が前年同期に比べて低い水準にあったほか、取扱数量も総じて減少したことなどから、前年同期比9%の減少となりました。</p> <p>(販管費) 前年同期比で約18億円の増加となり、その内、新規連結した子会社の影響は約10億円でした。また、人件費は約9億円(新規連結子会社分は約3億円)の増加でした。</p> <p>(営業外損益) 営業外収益は約11億円減少し、営業外費用は約21億円増加しました。経常利益に対する主な影響は以下のとおりです。 受取配当金：前年同期比で約3億円の増加 受取利息：前年同期比で約15億円の減少</p> <p>持分法投資損失：前年同期比で約20億円の増加</p> <p>(特別損益) 投資有価証券売却益約8億円：上場有価証券の売却益 固定資産売却益 約2億円：主に連結子会社における不動産売却益 投資有価証券評価損約4億円：上場有価証券に対する評価損の計上</p>
売上総利益	598	589	9	2%	
販管費	394	375	18	5%	
営業利益	204	213	△9	△4%	
営業外収益	42	53	△11	△21%	
営業外費用	100	79	21	27%	
経常利益	145	187	△42	△22%	
特別利益	10	4	6	146%	
特別損失	8	20	△12	△58%	
税引前四半期純利益	146	170	△23	△14%	
法人税等	58	60	△1	△2%	
四半期純利益	88	110	△22	△20%	
親会社株主帰属分	99	113	△14	△12%	
非支配株主帰属分	△11	△2	△8	335%	
E P S	244.34円	278.86円	△34.52円	△12%	
四半期包括利益	67	17	50	296%	

セグメントの状況	売上高			セグメント損益(経常損益)			主な要因
	当第3四半期	前第3四半期	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減率	
鉄鋼	7,406	7,661	△3%	112	119	△6%	<p>(鉄鋼) 国内外の需要低迷から、当社の取扱数量も減少し、減収となったほか、鋼材価格がじり安傾向に転じたため、子会社を中心に利幅を確保しにくい状況が続き減益となりました。 (プライマリ) SAMANCOR CHROME HOLDINGS PROPRIETARY LTD.からの持分法投資損失の拡大や受取利息の減少により減益となりました。 (リサイクル) ベースメタルの国際価格が前年同期に比べて軟調に推移したほか、アルミニウムやステンレススクラップの取扱数量が減少し、減益となりました。 (食品) 主にサケ類の市況低迷や、新規連結子会社である丸本本間水産株式が利幅を確保できなかったことに加え、為替差益が減少したことなどにより減益となりました。 (石油・化成品) 原油・石油製品価格が低い水準で推移したほか、取扱数量も減少したものの、PKS(パーム椰子殻)などのバイオマス燃料や船用石油の利幅増により増益となりました。 (海外販売子会社) 主に米国やアセアン・中国地域での金属・非鉄原料価格下落と取扱数量の減少などにより減益となりました。</p>
プライマリ原料	1,917	2,357	△19%	△0	38	△101%	
リサイクル原料	595	616	△3%	15	17	△13%	
食品	800	803	△0%	8	15	△41%	
石油・化成品	1,514	1,910	△21%	28	16	74%	
海外販売子会社	1,915	2,411	△21%	4	9	△54%	
報告セグメント計	14,149	15,759	△10%	168	215	△22%	
その他	650	608	7%	12	5	154%	
合計	14,800	16,368	△10%	181	220	△18%	
調整額	△567	△785	△28%	△36	△33	9%	
PL計上額	14,232	15,582	△9%	145	187	△22%	

トピックス
8月・SMC HA NOI ONE MEMBER社の株式65%を取得(HANWA SMC STEEL SERVICE HA NOI CO., LTD.へ社名変更)
・当社初の統合報告書を発行
11月・大明国際控股有限公司との合併である鉄鋼総合加工センター浙江大明阪和金属科技有限公司の本格稼働

財政状態	当第3四半期末	前期末	前期末比		主な要因
			増減	増減率	
総資産	8,974	9,333	△358	△4%	<p>(総資産) 売上高の減少に伴う売上債権の減少などにより、前期末比4%減となりました。 受取手形及び売掛金 3,650億円 (前期末比 △12%)</p> <p>(負債) 仕入債務の減少などにより、前期末比5%減となりました。有利子負債は0.2%増加し、ネットDERは1.6倍(1.3倍)となりました。</p> <p>(純資産) 四半期純利益からの積み上げはありましたが、配当金の支払いによる利益剰余金の処分や為替換算調整勘定の減少などにより、前期末比0.2%増に留まりました。 自己資本比率は前期末比1ポイント上昇の21.2%(24.0%)となりました。 (*ハイブリッドローン考慮後のネットDER及び自己資本比率)</p>
(流動資産)	6,938	7,249	△311	△4%	
(固定資産)	2,035	2,083	△47	△2%	
負債	6,946	7,308	△362	△5%	
(グロス有利子負債)	3,641	3,632	8	0%	
(ネット有利子負債)	3,101	3,039	62	2%	
Net DER	1.6/1.3*倍	1.6/1.3*倍	0.0倍	1%	
純資産	2,028	2,024	4	0%	
(株主資本)	1,849	1,809	40	2%	
(その他の包括利益累計額)	53	72	△19	△27%	
(非支配株主持分)	125	142	△16	△12%	
B P S	4,682.83円	4,632.55円	50.28円	1%	
自己資本	1,903	1,882	20	1%	
自己資本比率	21.2/24.0*%	20.2/22.8*%	1.0pt	5%	



通期の見通し	通期業績 予想	前期実績	
		前期実績	対前期増減率
売上高	20,000	20,746	△4%
営業利益	310	289	7%
経常利益	185	233	△21%
親会社株主に帰属する当期純利益	107	139	△23%

配当の状況	前期実績	当期実績	当期予想
中間期	75.00円	75.00円	—
期末	75.00円	—	25.00円
年間配当	150.00円	—	100.00円
配当性向	44%	—	38%